

# 生徒指導だより

枚方市立中宮小学校  
令和5年11月29日

## 生徒指導からのお願い

あと少しで冬休みになります。子ども達は、クリスマスやお正月など家族団欒の時間を楽しみにしています。さて、例年休み期間になると子ども達がスマホやゲームに費やす時間が増えてきているようです。長時間画面を見ることによる視力の低下やオンラインによる対人関係トラブル、課金によるトラブルに繋がる場合があります。また、長期休みには、身だしなみや生活習慣も乱れがちになります。本日学校でも、ゲームや身だしなみ、生活習慣について話をしていますので、この機会に是非ご家庭でもお話しください。

## 頭髪を染めると…

ヘアカラー剤や脱色剤、パーマ剤の多くは元々子どもに使用することを考えて作られていません。そして、これらには多くの化学物質が含まれており、アレルギーを起こすことがあります。アレルギーを起こすと、頭皮がかぶれる・赤くなる・かゆみがでる・皮がむけるなどの症状がでます。子どもの皮膚は未熟なため化学物質の影響を受けやすいと言われています。数年前に消費者庁が「接触皮膚炎を起こす可能性があるため子どもの染髪は要注意」と社会に呼びかけたほどです。幼いころに不用意にかぶれを起こすと、将来その製品を使えなくなる可能性もあります。

また、髪にはダメージを受けても自然に回復する機能がないため、生え替わるまでダメージを受けたままになります。髪へのダメージは枝毛・切れ毛・つやがなくなる・パサつくなどの原因になります。

これらの理由から、ヘアカラーは大人になってから自己責任で楽しむことをおすすめしています。子どもたちの健やかな成長のために、ご家庭でよく話し合ってくださいようお願いします。

## 「課金トラブル」って？

小学生のトラブルで一番多いのが「フォートナイトの課金トラブル」だそうです。フォートナイトは他のユーザーを倒すゲームで、ボイスチャットで会話しながらプレイすることができます。個人懇談会の中でも子ども達が「へたくそ」「消えろ」「死ぬ」など、酷い言葉でチャットをしているとの相談をいくつも受けています。そもそも「フォートナイト switch 版」は「15歳以上対象」なので、**小学生がプレイすることは禁止されています**。その他にも年齢制限がかかっているゲームにも関わらず、「周りの友だちがやっているから」という軽い理由でついやってしまっているようです。また、基本的に無料でプレイできるのですが、見た目を変えたり、新しい動きが追加できる「スキン」などには課金が必要です。有料の見た目「スキン」を持っていないと、友達から「貧乏人」などと馬鹿にされたり、仲間外れにされるため、課金に走ってしまう子どもが後を絶たないそうです。親のクレジットカードを勝手に登録したり、既に登録しているクレジットカードのパスワードを調べて、知らない間に課金してしまうトラブルや、コンビニで売っているプリペイドカードを購入し、親に内緒で課金しているケースもたくさんあります。

### ☆☆是非下記のことを確認し、お家でもお話ししてください。☆☆

- ①家族でゲームについて確認し話し合ってください。
- ②保護者はクレジットカードの管理について注意してください。
- ③スマホなどの端末に登録してあるクレジットカード情報の管理を確認してください。
- ④「フィルタリング(不要な情報の遮断)」や「ペアレンタルコントロール(使用制限)」機能などを行って、インターネットを安全に利用できるようにしてください。

課金トラブルが発生してしまった時は、消費者センターに連絡してください。

### 消費者ホットライン「188(局番なし)」

R15 指定のゲームをしている子、内緒で課金している子はいませんか？  
周りもしているからと、R15 指定のゲームをさせますか？  
しっかりと保護者が判断して、ルールを決めてあげてください。

運動会も終わり2学期もまとめの季節になってきました。1年生～5年生はもうすぐ校外学習がありますね。学校では、しっかりと時間を守り、一生懸命に掃除をし、真っすぐ学びに向かえる 校外学習でも中宮小学校の代表として堂々と学習してきてくれることでしょう。そんな皆だからこそ改めて学校の決まりをしっかりと守り、自分のことを大切にしたいと思っています。

保護者の皆様へ

いつも学校協力していただき本当にありがとうございます。年々増加するゲームトラブル（年齢指定のゲーム、課金トラブル）や身だしなみについて改めてお家でしっかりと話してもらえれば幸いです。

「スプラトゥーン」「マイクラフト」「どうぶつの森」を抑えてトップだそうです

## 相談事例

★小学生の子どもが、友達に「キャリア決済\*を使うとお金がかからない」と教えられ、スマホでオンラインゲームに高額課金していた。

★小学生の子どもがオンラインゲームで150万円以上も課金していたが、決済完了メールが子どもに削除されていたため気がつかなかった。

★小学生の子どもが、父親のアカウントを使って家庭用ゲーム機で遊び、アカウントに登録されていたクレジットカードを利用して課金していた。

★一度だけ課金するためにスマホにクレジットカードを登録したところ、小学生の子どもが30万円以上も課金してしまった。年齢確認画面で「20歳以上」を選択していたようだ。